



平成 18 年 10 月 10 日

各 位

会社名 株式会社 ゴ ト ー
代表者名 代表取締役社長 後藤 行宏
(JASDAQ コード番号 9 8 1 7)
(問い合わせ先)
責任者役職名 常務取締役管理本部長
兼総合企画部長
氏 名 土 橋 文 彦
T E L 0 5 5 (9 2 3) 5 1 0 0

平成 19 年 2 月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 2 月期(平成 18 年 3 月 1 日～平成 19 年 2 月 28 日)の業績予想につきまして、平成 18 年 4 月 21 日付「平成 18 年 2 月期決算短信(非連結)」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。また、特別損失につきましては、平成 18 年 6 月 30 日付け「固定資産の減損に係る会計基準」の適用に伴う特別損失計上に関するお知らせで既に発表いたしておりますことを併せてお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 2 月期中間業績予想数値の修正(平成 18 年 3 月 1 日～平成 18 年 8 月 31 日) (単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回の業績予想 (A)	7,366	413	12
今回修正 (B)	7,599	303	△ 130
増減額(B-A)	233	△ 110	△ 142
増減率 %	3.1 %	△ 26.6%	△ 1,183.3%
(ご参考) 前期実績	7,500	270	13

2. 平成 19 年 2 月期業績予想数値の修正(平成 18 年 3 月 1 日～平成 19 年 2 月 28 日) (単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回の業績予想 (A)	15,500	725	69
今回修正 (B)	15,719	678	56
増減額(B-A)	219	△ 47	△ 13
増減率 %	1.4%	△ 6.4%	△ 18.8%
(ご参考) 前期実績	15,435	466	51

3. 修正の理由

平成19年2月期の売上高に関しましては、中間期及び通期とも前年を若干上回る見通しであります。

当中間期の売上高におきましては、カルチャー事業での中古書籍販売が順調に、また、新作ゲームソフトに恵まれたことによりゲーム関連の売上高が好調に推移し、予想を3.1%上回る7,599百万円となる見込みとなりました。

しかしながら、経常利益に関しましては、303百万円と予想を26.6%下回る見込みとなりました。要因といたしましては、商品の鮮度維持を目的として未稼動在庫品の値下げ販売や廃棄処分をしたことによる粗利益額が減少したことによるものであります。

中間純利益に関しましては、予想より142百万円下回る130百万円の純損失を計上する見込みとなりました。要因としましては、「固定資産の減損に係る会計基準」の適用に伴う特別損失計上に関するお知らせで既に発表いたしておりました減損損失の額が440百万円と見込額を106百万円ほど増加する結果となったことによるものであります。

通期業績につきましては、売上高15,719百万円（前回予想比1.4%増）、経常利益678百万円（前回予想比6.4%減）、当期純利益は56百万円（前回予想比18.8%減）と業績予想数値を修正いたします。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としているため、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上